

PS-3650A/PS-3651A シリーズ HDD ユニット (PS365XA-HD250)

取扱説明書

PS365XA-HD250 は、(株)デジタル製 PS-3650A/PS-3651A シリーズ (以下 PS-A と称します)用のハードディスクユニット (HDD ユニット)です。2.5 型 250G バイトハードディスクを搭載しています。

対応機種

PS-3650A/PS-3651A シリーズ
(Serial ATA インターフェイス搭載機種のみ対応)

マニュアルについて

本製品に関する詳細な情報は本書のほか、次の PDF マニュアルも参照してください。

- PS-3650A/PS-3651A シリーズ
ハードウェアマニュアル

上記マニュアルは (株) デジタルサポート
サイトからダウンロードしてください。

ホームページアドレス

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

安全に関する使用上の注意



警告

- PS-A への取り付け時は感電の危険性がありますので、PS-A に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- HDD ユニットは改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。
- HDD ユニットを取り付ける際には、「HDD ユニットの取り付け」をよく読んで、正しく取り付けてください。

故障しないために

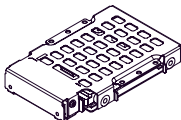
- HDD ユニットは精密機器ですので、衝撃を与えないでください。特に開梱後は倒したり、ぶつけたりしないでください。また、操作盤等に、HDD ユニットの搭載した PS-A を取り付けた状態での輸送は絶対におやめください。
- HDD ユニットに水や液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- 修理や改造を行わないでください。
- HDD ユニットを組み込んだシステムの通電中の持ち運びは絶対におやめください。
- 腐食性ガスの発生する環境では使用しないでください。ハードディスク本体が破損します。
- データ破壊を防ぐため、必ず正しい手順で OS を終了してからコンピュータの電源を切るようにしてください。
- メモリリークを防ぐために、定期的に OS を再起動してください。
- ハードディスクには寿命があります。より長く、安定した動作でご使用いただくために、付属の「ハードディスク使用上の注意」をよく読んでご使用ください。
- ハードディスクの寿命を延ばすため、Windows® の [コントロールパネル] [電源オプション] [電源設定] で非操作時にハードディスクの電源が切れるように設定してください。5 分後を推奨します。

廃棄時の注意事項

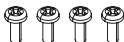
- HDD ユニットを廃棄するときは、産業廃棄物として扱ってください。

梱包内容

- (1) HDD ユニット本体 1台
(PS365XA-HD250)



- (2) 取り付けネジ 4本



- (3) 取扱説明書 1冊(本書)

- (4) ハードディスク使用上の注意 1冊

品質や梱包などには出荷に際し万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

重要

- HDD ユニットには寿命があります。万一の HDD ユニットの故障を考え、定期的なデータのバックアップや交換用 HDD ユニットの用意をお勧めします。

ハードウェア仕様

性能仕様

総記憶容量	250G バイト
平均シーク時間	13msec(TYP)
消費電力	起動時 4.5W 以下 R/W 時 1.5W(TYP) 待機時 0.2W(TYP)
インターフェイス	Serial ATA Rev. 1.0a
寿命	5年間または、30,000 時間 (通電時間) のいずれか早い到達期限まで
質量	約 400g

重要

- HDD ユニットの寿命は使用条件や環境により前後します。上記値は周囲温度 20℃、通電時間 (モータ ON 時間) が 732 時間 / 月 (アクセス時間は 20% 以下) での参考値です。

環境仕様

使用周囲温度	PS-3650A シリーズ: 5 ~ 50°C
	PS-3651A シリーズ: 5 ~ 45°C
保存周囲温度	-20 ~ +60°C
使用周囲湿度	10 ~ 90%RH (結露のないこと、湿球温度 29°C 以下)
保存周囲湿度	10 ~ 90%RH (結露のないこと、湿球温度 39°C 以下)
耐ノイズ	ノイズ電圧: 1,500Vp-p パルス幅: 50ns、 500ns、1μs (ノイズシミュレータによる)
耐静電気放電	6kV
耐振動	動作時 10 ~ 57Hz: 片振幅 0.0375mm
	57 ~ 150Hz: 4.9m/s ² X,Y,Z 各方向 10 サイクル (80 分間)
耐衝撃	輸送時 3,920m/s ² (1ms、正弦半波)

重要

- HDD ユニットを高温・高湿度の環境で使用すると、寿命を縮める原因となります。湿球温度 29℃ 以下での使用を推奨します。この条件は、例えば気温 35℃ で湿度 64%RH、40℃ で 44%RH 程度に相当します。

HDD ユニットの取り付け



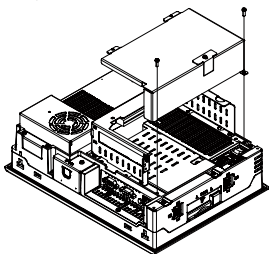
- 感電の恐れがありますので、必ず PS-A に電源が供給されていないことを確認してから作業を行ってください。

重要

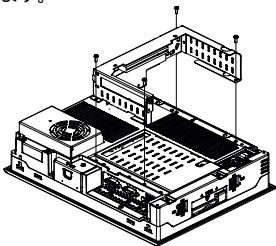
- HDD ユニットと PS-A 内部基板は衝撃に弱い精密機器ですので、取り付け・取り外しの際は衝撃を与えないよう十分ご注意ください。
- PS-A の画面表示が消えていても内部は通電状態（スタンバイ状態など）になっている可能性がありますので、必ず PS-A 背面の電源ケーブルが接続されていないことを確認してください。

PS-3650A に取り付ける場合

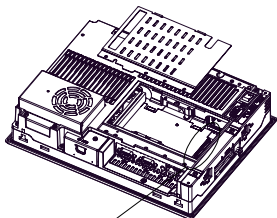
- PS-A に電源が供給されていないことを確認し、電源ケーブルを外します。表示面を下にして水平なところに置きます。
- 拡張ボードカバーのネジ（2ヶ所）を外し、拡張ボードカバーを取り外します。



- 拡張ボードベースのネジ（4ヶ所）を外し、拡張ボードベースを取り外します。



- DISK カバーを取り外します。



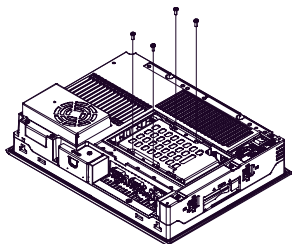
Serial ATA インターフェイス

- Serial ATA インターフェイスに HDD ユニットの垂直を下ろし、HDD ユニットのコネクタを差し込みます。

重要

- HDD ユニットが、PS-A の内部にぶつからないようにゆっくりと垂直に下ろしてください。衝撃を与えると、HDD ユニットや PS-A が破損、故障する恐れがあります。

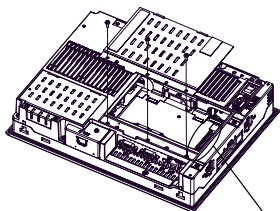
- (6) HDD ユニットに付属のネジ (4ヶ所) で、HDD ユニートを固定します。締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。



- (7) 逆の手順で DISK カバー、拡張ボードベース、拡張ボードカバーを順に取り付けます。締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。

PS-3651A に取り付ける場合

- (1) PS-A に電源が供給されていないことを確認し、電源ケーブルを外します。表示面を下にして水平なところに置きます。
- (2) DISK カバーのネジ (3ヶ所) を外し、DISK カバーを取り外します。



Serial ATA インターフェイス

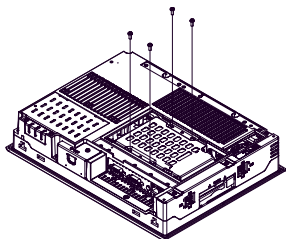
- (3) Serial ATA インターフェイスに HDD ユニートを垂直に下ろし、HDD ユニートのコネクタを差し込みます。

重要

- HDD ユニットが、PS-A の内部にぶつからないようにゆっくりと垂直に下ろしてください。衝撃を与えると、HDD

ユニットや PS-A が破損、故障する恐れがあります。

- (4) HDD ユニットに付属のネジ (4ヶ所) で、HDD ユニートを固定します。締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。



- (5) 逆の手順で DISK カバーを取り付けます。締め付けトルクは 0.5 ~ 0.6N・m です。

お問い合わせ

本製品でお困りのこと、ご質問など、いつでも解決のお手伝いをさせていただきます。弊社サポートサイト「おたすけPro!」へアクセスしてください。

<http://www.proface.co.jp/otasuke/>

お断り

本製品を使用したことによるお客様の損害その他不利益、または第三者からのいかなる請求につきましても、当社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

株式会社 デジタル

〒559-0031

大阪市住之江区南港東 8-2-52

TEL : (06) 6613-1101 (代)

FAX : (06) 6613-5888

URL : <http://www.proface.co.jp/>

本書の記載事項はお断りなく変更することがありますので、ご了承ください。

© Copyright 2010 Digital Electronics Corporation.
All rights reserved.

PFX127250L .PS365XA-HD250-MT02
2011/5 JM/A